

第43回通常会員総会議案

第1号議案（議決事項）

（イ）平成30年度 一般会務報告及び事業活動報告について
（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

平成31年3月31日現在会員数
（カッコ内は前年度数）

正会員	功労会員	賛助会員	合計
288 (305)	120 (115)	48 (49)	456 (469)

I. 一般会務報告

- 第42回通常会員総会を下記の通り開催した。
開催日時：平成30年6月19日（火）17時
場所：東映本社8階会議室
出席者数：338名（委任状を含む 正会員数：415名）
決議事項：以下第1号議案より第3号議案までいずれも全会一致で承認可決した。
第1号議案（議決事項）
（イ）平成29年度 一般会務報告及び事業活動報告について
（ロ）平成29年度 収支計算書、貸借対照表について
（ハ）平成29年度 監査報告一口頭説明—
第2号議案（議決事項）—資料当日席上—
（イ）功労会員の推薦について
（ロ）その他
第3号議案（平成29年度理事会決議報告）
（イ）平成30年度 事業計画及び収支予算について
- 理事会9回、各事業委員会は合計36回の会議を開催した。

II. 事業活動報告

- 組織強化活動
組織強化委員会が会員の新規開拓と組織強化について検討、並びに関係各社への積極的な働きかけを行った。
結果は以下の通り平成30年4月1日～平成31年3月31日の入会者数：16名（正会員うち准会員5名） 退会者数：28名（正会員及び功労会員）1名（賛助）

2. 広報活動

- 会報委員会は〈ANPA・NOW〉を9回発行した。特集記事として「私の新人時代」「只今撮影中！」などをとり上げた。また協会主催の催し物であるエランドール賞、総会、懇親会、ゴルフ会、アクターズセミナー、プロデューサーズカフェ、国際ドラマフェスティバルなどの開催告知と結果報告をそれぞれとりあげ、会員はじめ関係各位に約700部を毎号配布した。
- ホームページ上に会報を掲載し、さらに情報公開をすることにより全国に存在感をアピールした。

3. 著作権関連

全国フィルム・コミッション連絡協議会において映像制作振興への支援を行った。

4. 国際交流関連

第31回東京国際映画祭（2018年10月25日～11月3日）並びに国際交流セミナーに参加した。

5. 親睦交流活動

親睦委員会は会員並びに映画、テレビ関係者との交流と親睦を図るため、通常総会後の懇親会、新春パーティーを開催した。また春、秋二回の親睦ゴルフ会を行った。

6. 総務関連

2019年度の協会手帳を作成し協会員に配布した。

7. プロデューサーズ・カフェの実施

（研究調査事業）

セミナー委員会は第12回プロデューサー

ズ・カフェを開催した。

2018年6月25日(月)19:00~20:30 映像産業振興機構(VIPO東劇ビル2Fホール)

講師:佐野亜裕美氏(TBSテレビ)

テーマ:次代を担う鋭い感性が生み出す魅力的なドラマとは?!

VIPO参加募集受付及びプロデューサー協会会員など44名の参加があった。

2019年7月開催に向けて日程、講師の選考など映像産業振興機構(VIPO)と協力し検討をした。

8. アクターズセミナーの実施(育成事業)

アクターズ委員会が中心となりアクターズ賞選定オーディション2018を開催した。映像産業振興機構(VIPO)の協力により、ndjc2018(若手映画作家育成プロジェクト)プロデューサー、監督も参加した。2018年10月22日(月)10:30~17:30 東劇ビル2Fホール(VIPO)

第一部 ワークショップ 講師:平野俊一氏(TBSテレビ)

第二部 アクターズセミナー賞選定オーディション

第三部 出会いの広場

審査発表 優秀者(5名) 島丈明 柳野里佳子 林大樹 東野絢香 牧田哲也

優秀者には表彰状とヒラタ基金より副賞のトロフィーがエランドール賞授賞式にて授与された。審査員は13名、受講者は55名であった。

9. 国際ドラマフェスティバル in Tokyo2018

(支援事業)

当協会は東京ドラマアワード2018の選考を行い、以下の運営にあたって強力なサポートを行った。

2018年10月25日(木)16:00~17:30 東京プリンスホテル

*東京ドラマアワード2018各賞発表、授賞式

☆海外作品特別賞表彰

☆個人賞表彰

☆ローカル・ドラマ賞表彰

☆主題歌賞

☆作品賞(単発ドラマ部門)表彰グランプリ:「眩(くらら)~北斎の娘~」日本放

送協会

作品賞(連続ドラマ部門)表彰グランプリ:「おっさんずラブ」テレビ朝日
招待者、報道関係者、マスコミ、協会員など参加者は800名であった。

10. 支援活動

日本アカデミー賞、毎日映画コンクールに選考委員を派遣し積極的な支援活動を行った。内閣府、環境省の主催する映像関連事案に委員を派遣し、支援活動を行った。

11. エランドール賞授賞式・新春パーティー

(顕彰事業)

エランドール賞委員会が中心となり「2019年第43回エランドール賞授賞式・新春パーティー」を開催した。

2019年2月7日 18:00~20:00 新宿京王プラザホテル南館5階エミネンスホール
受賞者、来賓、一般、会員、の入場者数は491名、報道関係者は60社が出席した。

受賞者にはそれぞれ表彰状、トロフィーが贈呈された。プロデューサー賞及びプロデューサー奨励賞には田中友幸基金として賞金が、新人賞には東京ニュース通信社よりTVガイド賞として副賞(銀の写真立て)が贈られた。

進行演出:西河喜美子(テレビ朝日)

助川洋昭(ビデオスタッフ)

司会:森葉子(テレビ朝日アナウンサー)

エレクトーン:永田勝子

開会挨拶:日本映画テレビプロデューサー協会 木田幸紀 会長

来賓挨拶:文化庁参事官芸術文化担当 坪田知広 様

乾杯:日本映画放送株式会社 杉田成道 代表取締役社長

<受賞者一覧>

【プロデューサー賞・プロデューサー奨励賞

☆田中友幸基金賞】

・映画部門

プロデューサー賞

「劇場版コード・ブルー ドクターヘリ緊急救命」増本淳(プロデューサー)。

プレゼンター：重村一 協会副会長
プロデューサー奨励賞
「カメラを止めるな！」上田慎一郎（監督）
市橋浩治（ENBU ゼミナール）
プレゼンター：浅森咲希奈

・テレビ部門

プロデューサー賞
「半分、青い。」勝田夏子（日本放送協会）
プレゼンター：北川悦吏子（脚本）
プロデューサー奨励賞
「おっさんずラブ」三輪祐見子・貴島彩理
（テレビ朝日）
神馬由季・松野千鶴子（アズバーズ）
プレゼンター：瑠東東一郎（監督）

【特別賞】

「万引き家族」製作チーム
プレゼンター：松岡茉優

【アクターズセミナー賞☆ヒラタ基金賞】

島丈明 椰野里佳子 林大樹
東野絢香 牧田哲也

【新人賞☆TVガイド賞】（男性女性交互五十音順）

志尊 淳 プレゼンター：井川 遥
葵わかな プレゼンター：徳永えり
田中 圭 プレゼンター：瑠東東一郎
（監督）
永野芽郁 プレゼンター：佐藤 健
中村倫也 プレゼンター：菅田将暉
松岡茉優 プレゼンター：鈴ノ木ユウ

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 31 年 3 月

一般社団法人

日本映画テレビプロデューサー協会